



平成16年  
5月5日号

No.1164

●毎月5・15・25日発行

# 広報 かもがわ

- 編集発行・鴨川市役所秘書課  
広報広聴係
- 電話・0470(93)7827
- FAX・0470(93)7850
- 鴨川市横渚1450
- 郵便番号・296-8601



## 城西国際大学のキャンパスが完成

太海多目的  
公益用地

# 「JOSAI安房ラーニングセンター」

〔城西安房ラーニングセンター全景〕

- セミナー棟 ①視聴覚ホール ②大・小セミナー室 ③メディアセミナー室 ④えんがわラウンジ・テラス ⑤食堂ホール ⑥大・小浴室 ⑦4人用ドミトリー ⑧ソインルーム ⑨シングルルーム
- メイン棟
- ハウス棟



中庭で行われたテープカット

太海多目的公益用地に城西国際大学のキャンパス「城西安房ラーニングセンター」が完成。四月十九日の竣工式では、建物の外観や室内が紹介されました。豊かな自然に囲まれたこのキャンパスには、多くの学生や教職員が年間を通じて訪れ、教育・研究や人材育成の拠点として利用されます。また、施設内には、市民用のセミナー室や学生との交流ラウンジ、市民参加型の講座も用意されるなど、同大学が持つ高度な知的資産や教育・研究成果が、いよいよ地域に根付いていきます。

### 自然景観を生かした配置 快適に学び憩える拠点施設に

城西国際大学(東金市)の教育研究施設「城西安房ラーニングセンター」が四月十九日、太海多目的公益用地にオープンしました。

これは、学校法人・城西大学が主体となって行う事業で、市が無償譲渡した四・七畝の敷地のうち平地三・三畝に、昨年五月から建設が進められてきました。

「セミナー棟やハウス棟など」

この施設は、メイン棟やセミナー棟、ハウス棟など鉄筋コンクリート造の建物で、総延床面積は二千七百平方メートル。モダンな装いの外観には木質の外壁が施されているほか、各施設を結ぶ通路には、車いす用のスロープを設けるなど、周囲の景観や障害者に配慮した造りで統一されています。これらは海を見渡せる眺望を生かし、二段階ある敷地の上部に効率的にまとめられています。

ひととき目を引く二棟のタワーは、英知の結集を意味する、キャンパスのシンボリック的存在です。

施設の内部を見ると、セミナー棟には、大・小のセミナー室(五室)をはじめ百八十人収容の視聴覚ホール、パソコン

合併協議会で決定

## 新市誕生は来年2月11日(金)

鴨川市・天津小湊町合併協議会では、両市町の合併期日を平成十七年二月十一日(金)、「建国記念の日」と決めました。これは、四月二十七日に行われた第十二回協議会で協議されたものです。

同協議会ではすでに、合併の方式や新市の名称、庁舎の位置などを定めており、今回の決定により、基本四項目の協議がすべて終了しました。新しい「鴨川市」の誕生を九か月後に控え、今後は、新市の将来像や住民サービスの提供など、皆さんにより身近な内容について、さらに協議を進めていきます。

**新市の将来像をお話します**  
5月10日から住民説明会

同協議会では、鴨川市と天

津小湊町の合併についての住民説明会を、五月十日(月)から地区別に行います。

説明会では、新市誕生となる来年二月十一日までの合併スケジュールのほか、新市の建設計画や財政計画などについて説明し、皆さんから意見を伺います。

市民ぐるみの合併実現に向け、どうぞ、「出席ください」

### インタビュー



『市民とともに  
学び考える  
キャンパスを  
めざして』

城西国際大学学長  
水田 宗子氏

すばらしい自然環境や文化を持つ鴨川の地は、教育や人材育成に最適の場。好立地に恵まれた場所を提供いただいた市民の皆さんに感謝します。施設の研究成果を、地域の活性化に役立てたいと考えます。学生には、鴨川を「第二のふるさと」として愛し、地域と積極的にふれあひながら視野を広げてほしいと願っています。どうぞ、皆さんも、学生との交流や講座への参加を通じて「市民と大学がともに学び、考え、解決できるキャンパス」づくりにご協力ください。

を配備したメディアセミナー室などがあります。

ハウス棟は長期の合宿やゼミに対応するもので、シングルルームなどに約六十人を収容します。また、宿泊者や来訪者のための食堂や浴室は、

さらに、施設内には、福祉教育センターや生涯学習センターなど五つの研究機関も設置され、福祉系を中心に大学

管理棟内に備わっています。

**学生や教職員が年間利用  
若者の活力をまちの元気に**



最新設備の視聴覚ホール

### 合併の住民説明会日程

期日	時 間	会 場
5月10日(月)	午後7時から	大山公民館
5月13日(木)	午後2時から	中央公民館
	午後7時から	東条公民館
5月17日(月)	午後1時30分から	田原公民館
	午後7時から	吉尾公民館
5月18日(火)	午後1時30分から	主基公民館
	午後2時から	西条公民館
5月19日(水)	午後7時から	天津小湊町コミュニティセンター
	午後7時から	太海公民館
5月20日(木)	午後7時から	天津小学校体育館
5月21日(金)	午後7時から	曾呂公民館
5月24日(月)	午後7時から	曾呂公民館
5月25日(火)	午後7時から	江見公民館

▷ご都合のよい会場においでください。天津小湊地区での説明会にも参加できます

▷詳しくは合併協議会事務局(☎01137)へお問い合わせください

城西安房ラーニングセンターの大きな特徴は、皆さんが会議などに利用できる「えんがわセミナー室」や、学生と歓談できる「えんがわラウンジ・テラス」など、施設利用や学生との交流機会が市民に開放されていることです。

さらに、大学の高等教育に触れてみたいという方のためは、健康や福祉、環境、観光

なお、施設の概要を皆さんに知ってもらうための見学会は、六月頃に予定しています。

### 知的資産を積極活用

**市民皆さんにも解放します  
セミナー室や参加型講座など**

などをテーマに市民参加型講座も予定。学生たちと一緒に学ぶこともできます。

市では今後も、同センターと連携しながら、大学の優れた研究成果や知的財産を、地域の教育・文化の向上に役立てていきます。

院や学部の実践教育、ゼミ講習が年間を通じて開催されます。これには、多くの学生や教職員が参加し、活発な教育・研究活動を展開していきます。

城西国際大学は、四学部九学科に加え大学院二研究科修

土課程、博士課程を擁する総合大学で、在籍学生は約五千五百人。市では、これら学生たちの活動がもたらす経済効果はもちろん、若者の持つ感性や創造力が地域全体に与える活力にも期待しています。



たたみスペースを市民に開放



ティールームやテラスで学生と交流を

として保存しましょう